

平成 21 年 3 月 31 日

各位

会社名 大和証券エスエムビーシー
プリンシパル・インベストメンツ株式会社
代表者 代表取締役社長 井上 明
所在地 東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
問合せ先 大和証券エスエムビーシー株式会社
経営企画部広報課 神田、岡田、新井田
(03-5555-3039)

パナソニック株式会社との間の三洋電機株式にかかる株式公開買付応募契約の締結について

大和証券エスエムビーシープリンシパル・インベストメンツ株式会社(大和証券エスエムビーシー株式会社の 100%子会社、以下「当社」)は、当社の 100%子会社であるエボリューション・インベストメンツ有限会社(以下「エボリューション・インベストメンツ」)が、パナソニック株式会社(本社:大阪府門真市、代表取締役社長:大坪 文雄、以下「パナソニック」)との間で、エボリューション・インベストメンツが保有する三洋電機株式会社(本社:大阪府守口市、代表取締役社長:佐野 精一郎、以下「三洋電機」)の第1回 A 種優先株式(以下「A 種優先株式」)及び第1回 B 種優先株式(以下「B 種優先株式」)を、パナソニックが実施を予定している株式公開買付け(以下「本件公開買付け」)に応募することを約する契約(以下「本応募契約」)を本日締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本応募契約の内容の概要

(1) 応募株式数

A種優先株式 89,804,900 株

B種優先株式 64,134,300 株

(注1) エボリューション・インベストメンツは、本応募契約の規定に基づき、当該B種優先株式の全部又は一部の応募に代えて、B種優先株式の普通株式への転換(その取得請求権を行使し、普通株式の交付を受けること)により取得する普通株式を応募することがあります。

(注2) 応募株式数の発行済株式総数(普通株式換算後)に対する割合 25.00%です。発行済株式総数(普通株式換算後)に対する割合は、三洋電機が発行する全ての A 種優先株式及び B 種優先株式が普通株式に転換された場合における完全希薄化考慮後の普通株式総数(6,158,053 千株)に対する、応募株式数を普通株式に換算した株式数(1,539,392 千株)の割合を記載しております。なお、本日現在、エボリューション・インベストメンツの所有株式数は 178,571,500 株(A種優先株式 89,804,900 株及び B種優先株式 88,766,600 株)であり、発行済株式総数(普通株式換算後)に対する割合は 29.00%です。

(2) 売却価格

A種優先株式 1株当たり1,310円

B種優先株式 1株当たり1,310円

(注)B種優先株式の転換により取得する普通株式を本件公開買付けに応募する場合の売却価格は、1株当たり131円となります。

(3) 公開買付者

パナソニック株式会社

(4) 本件公開買付けの開始日

パナソニックによる本件公開買付けの実施は、国内外の競争法に基づき必要な手続及び対応を終えること等を条件としております。パナソニック及び三洋電機は、本件公開買付けの実施に向けて国内外の競争法に基づき必要な手続及び対応を進めておりますが、本日現在、本件公開買付けの開始日は未定です。本件公開買付けは、上記必要な手続及び対応を終えた後、可能な限り速やかに実施される予定です。

2. 本応募契約締結の理由

平成18年3月、当社は、エボリューション・インベストメンツを通じて、オーシャンズ・ホールディングス有限会社及び株式会社三井住友銀行とともに、三洋電機のA種優先株式及びB種優先株式を取得いたしました。株式取得後、当社及び当社の親会社である大和証券エスエムビーシー株式会社は三洋電機に取締役2名を派遣し、三洋電機の企業価値向上のサポートを行ってまいりました。

平成20年12月19日、パナソニック及び三洋電機は、両社がこれまで培ってきた技術やモノづくりの力を結集し、グローバル競争力強化に向けたシナジーを追求することで企業価値の最大化を目指し、世界中の人々の生活の質の向上と地球環境の共存に貢献することによって、必ずグローバルで高く評価される企業グループに進化できるとの確信のもと、資本・業務提携契約を締結しております。

当社は、両社の資本・業務提携を支持しており、この度、本応募契約の締結に至りました。

以上